

令和7年度 学校経営報告書（自己評価）

取組 目標	成果目標	達成状況	評価
つ な が る カ の 育 成	・生徒を承認し励ますボイス・シャワーを実践する教員 95%	98%	B
	・学校生活で自分に自信を持てたことがあった生徒 80%	89%	
	・積極的に挨拶できる生徒 90%	93%	
	・多様な価値を認め、友人と協力し合う関係を築けた生徒 95%	99%	
	・自分の考えを説明し表現する力が身についた生徒 85%	92%	
	・ルールやマナーを守っている生徒 100%	99%	
	・交通事故件数、交通違反者数が前年度より減少 ・いじめ認知件数はゼロ、問題行動が前年度より減少	交通事故件数前年度比減 交通違反者数前年度比増 いじめ認知件数前年度比減 問題行動前年度比減	

取組目標	成果目標	達成状況	評価
み つ け る 力 の 育 成	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間を見通した進路指導ができていると感じる教員 70% ・生徒の実情に応じて適切な進路先や選抜方法を助言できた教員の割合 95% ・納得のいく類型、科目選択、進路選択ができた生徒 90% ・志望分野が決定した1年生徒 80% ・オープンキャンパス等に参加した2・3年生徒 80% ・総合的な探究の時間が、進路目標(志望学部)の具体化に役立ったと感じる3年生徒 80% ・探究活動を通して、自分自身や社会の課題に気付き、改善または解決策に関心を持った生徒 75% ・探究活動の指導に積極的に取り組む教員 80% ・授業(教科学習)の中で探究課題を見だし、解決しようと取り組む生徒 80% 	<ul style="list-style-type: none"> 98% 93% 97% 1年生徒 77% 2・3年生徒 88% 3年生徒 65% 88% 81% 85% 	B
行 動 す る 力 の 育 成	<ul style="list-style-type: none"> ・授業、学校行事、探究活動、部活動、生徒会活動等に積極的に取り組んだ生徒 90% ・主体的に行動できている場面があると感じる生徒 70% ・主体性が身に付いたと感じる3年生徒 80% ・ボランティア活動(部活動単位での活動を含む)や校外活動に参加した生徒 80% ・各種コンクール等への自主的な参加、出品者 100人以上 ・家庭学習時間 1年生:週 810分 2年生:週 1000分 ・国公立大学合格者数 60人(県内 30人)以上 	<ul style="list-style-type: none"> 97% 93% 3年生徒 95% 50% 参加、出品者 161人 1年生:週 810分 62% 2年生:週 1000分 78% 国公立大学合格者数 79人(県内 31人) 	B

取組 目標	成果目標	達成状況	評価
考 え る 力 の 育 成	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的・対話的で深い学びを実践している教員 100% ・授業に探究的な問いを取り入れている教員 100% ・生徒が ICT 機器を活用する場面を設けている教員 100% ・総合的な探究の時間で、友人と協働して課題の解決策を考えることができた生徒 90% ・3年間を通して、問題解決能力が高まったと感じる3年生徒 80% ・授業を通して考える力が深まったと感じる生徒 95% ・年間6冊以上の本を読んだ生徒 50% 	<ul style="list-style-type: none"> 100% 93% 93% 94% 3年生徒 96% 97% 30% 	B
グ ロ ー バ ル 教 育	<ul style="list-style-type: none"> ・地球上の様々な問題が、自分の生活に関係していることを意識している生徒 80% ・学んだことを生かし、地域社会の問題を解決したいと考える生徒 80% ・異文化体験研修等のグローバル教育活動がグローバルな視野の育成に役立ったグローバル科の生徒 90% ・グローバル活動に参加した普通科の生徒 100人以上 ・卒業までに、CEFR B1（英検2級程度）取得生徒 グローバル科 100%、普通科 20% ・卒業までに、CEFR B2（英検準1級程度）取得生徒 グローバル科 15% 	<ul style="list-style-type: none"> 88% 87% グローバル科の生徒 98 % 100% グローバル科 78% 普通科 31% グローバル科 15% 	B

取組 目標	成果目標	達成状況	評価
安 心 ・ 安 全 な 学 校	・生徒に対する言葉遣い、呼称、授業のUD化に配慮している教員 100%	100%	A
	・自己を大切にし、他者の人権を尊重することができた生徒 90%	99%	
	・生徒を組織的に支援できていると感じる教員 80%	95%	
	・自分の悩みや不安を打ちあける人や機会・場所がある生徒 90%	93%	
	・施設、設備の不具合に起因する事故、けが 0 件	0 件	
	・ヒヤリハット事例の共有	ヒヤリハット事例の共有	
	・「危機等発生時対処要項」の追加更新 ・業務改善を実施した分掌・学年 100%	「危機等発生時対処要項」の追加更新 100%	
・業務の効率化を意識して業務にあたっている教職員 100%	88%		